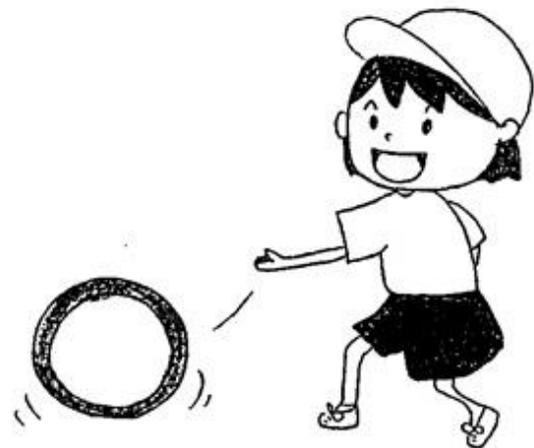


価値付け ガイド



こつを
"子供の声"で
集めました!

多様な動きをつくる運動(遊び)領域部会



価値付けガイド（学び方編）

●目的

- ・授業前や授業後に価値付けることを把握
- ・児童の「学び方」を理解した上での指導の充実

●使い方

- ・矢印は、運動に意欲的な児童、運動に意欲的でない児童それぞれのアプローチの仕方を表しています。
- ・事前に価値付けガイドで把握したことをもとに、「学びを価値付ける時間」で取り上げる児童を探します。
- ・「学びを価値付ける時間」で児童全体に共有します。児童の姿や教師の言葉でわかりやすく返します（教師の支援）。

授業前

「学び方」と「引き上げポイント」を把握

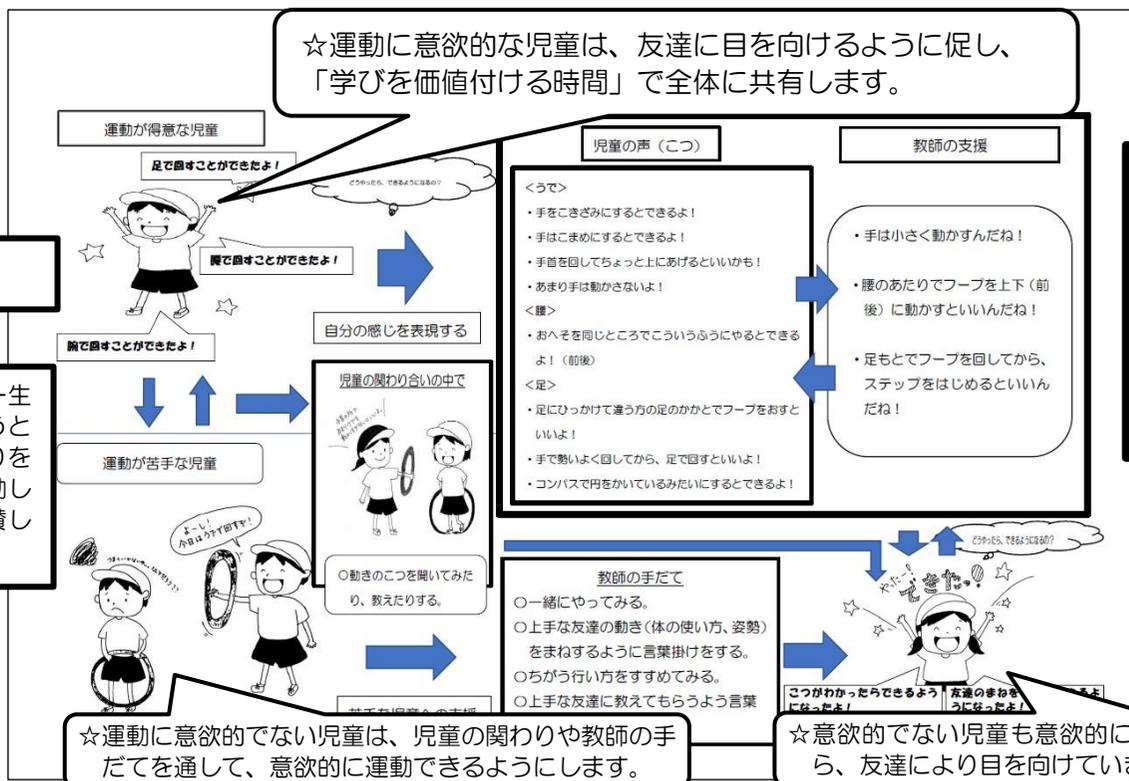
- ・部会資料 P.9～P.10と併せて、把握しておくとともに good！

授業中

やってみる時間

☆やってみる時間で、一生懸命運動に取り組もうとしている児童やきまりを守り友達と仲よく運動している児童などを称賛します。

☆運動に意欲的な児童は、友達に目を向けるように促し、「学びを価値付ける時間」で全体に共有します。



授業後

- ・次時で価値付ける「学び方」を把握する。
- ・「学び方」を「学びを価値付ける時間」で、どのように共有していくか考え、次時の授業計画を立てる。

学び方

運動に意欲的な児童



楽しい! ○○ができるようになりたいから何度も挑戦するぞ!

運動に意欲的でない児童



楽しくないな。ほくは全然だめだ。やってもどうせできないし。

友達に「すごい」と言える

共生の素地を称賛
(出なければ提案)

児童の関わり合いの中で



○友達と一緒に運動したり、
友達の真似をしたりする。

意欲を引き出すための支援

児童の姿 (共生の素地)

<認め合い・見合い・教え合い>

- ・素早く並んでいる。
- ・用具などを進んで準備したり片付けたりしている。
- ・友達と仲良く関わろうとしている。
- ・一生懸命運動をしている。
- ・できなくても、何度も取り組んでいる。
- ・友達に声掛けしている。
「いいね!」「上手だね!」「すごい!」
- ・友達の動きをまねしている。
- ・友達のよい動きを見付けている。
- ・動きのこつや行い方の工夫を取り入れている。
「○○さんの口口が上手!」
「○○さんがこんな工夫をしている!」
- ・友達に行い方の工夫や動きのこつを聞いている。
「どうやってやるの?」
「こつを教えて!」
- ・友達に動きのこつを教えている。
「こうやったらできたよ!」

教師の支援

- ・友達に「すごい」などと言われると嬉しいね!
- ・友達のよい動きや工夫を見つけられるなんてすばらしい!
- ・友達に工夫やこつを聞けば、友達から教えてもらえるね!
- ・友達に教えてあげられたら、教えてもらった友達も嬉しいね!

教師の手だて

- 教師や友達と一緒に運動する。
- 易しい行い方を提案し、少しでも取り組もうとする行動を称賛する。できたときには、その努力を称賛する。
- 上手な友達の動き(体の使い方、姿勢)をまねするように言葉掛けをする。

友達に「すごい」と言える
あなたもすごくすてき!



友達に教えてもらったから、
できるようになって嬉しかったよ!

友達のまねをしたらできるようになって嬉しかったよ!

○○ができるようになりたいから何度も挑戦するぞ!